

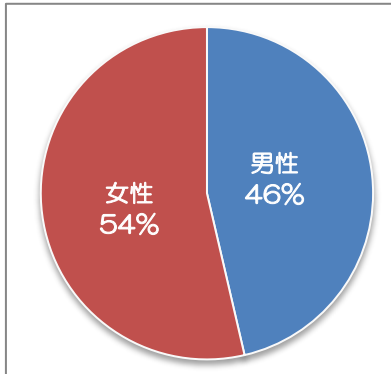
「平和記念資料館本館下から原爆死没者慰霊碑と原爆ドームを見通す景観」
の原爆ドーム背後の景観に関するアンケート調査結果の概要

1 アンケートの概要

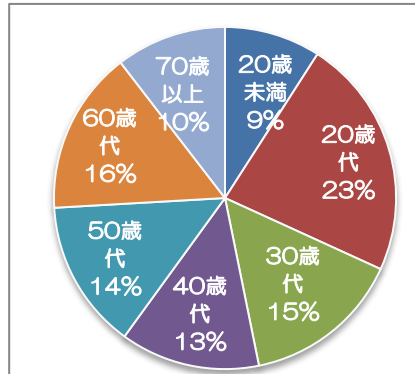
- (1) 目的：平和記念公園の来園者を対象に、南北軸線上の眺望景観について、原爆ドームの背景としてどのような景観が望ましいと感じているかを把握し、あり方検討の参考にする。
- (2) 実施日：平成30年1月14日（日）、1月18日（木）、1月19日（金）、1月20日（土）
- (3) 実施場所：平和記念資料館本館前中央参道付近（職員による対面式アンケート）
- (4) 回答者数：220名

2 回答者の属性

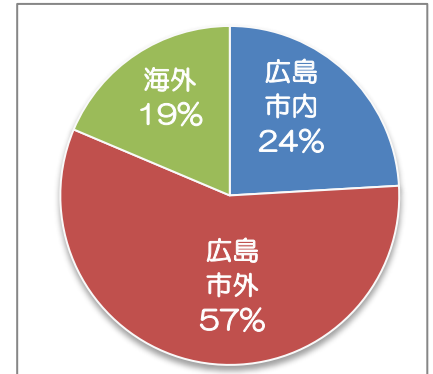
(1) 性別



(2) 年齢



(3) 居住地



3 アンケート調査結果

(1) アンケート調査の方法

- 平和記念資料館本館前中央参道南端から原爆死没者慰霊碑と原爆ドーム方向を見せながら、現況写真とモニター写真を示し、対面式でアンケート調査を実施
- 回答は、「改善が必要と思う」から「このままでよい」の間を、-3から+3までの7段階の評点で数値化
- 改善が必要と思うと回答があった場合は、その要因と理由を聞き取り

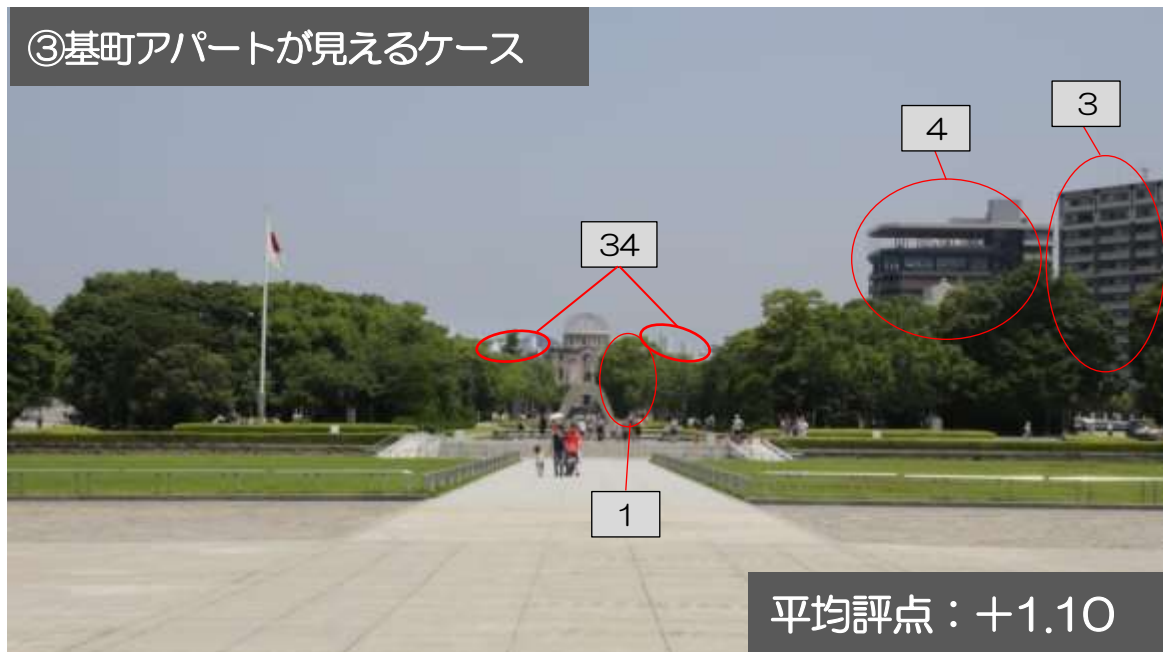
(2) アンケート調査の結果

ア アンケート結果

区分 【現況以外は評点の高い順】	平均評点	回答数が最も多かった 改善要因（回答数）	回答数が最も多かった改善要因の主な理由 （回答数）
①現況	-0.56	商工会議所（118）	存在感があり目立つ（21）、位置がドームに近い（15）、大きさ、高さ（6）、色（5）
②PL教会、基町アパートが見えるケース	+1.15	基町アパート（33）	建物がないほうがよい（5）、色（2）
③基町アパートが見えるケース	+1.10	基町アパート（34）	建物がないほうがよい（8）、色（2）
④背景にあらゆる建物が見えないケース	+2.23	おりづるタワー（3）	大きな建物がないほうがよい（1）
⑤仮想建物Aが見えるケース	+0.36	仮想建物A（63）	新たに見えてくる建物がないほうがよい（12）、ドームの存在感が薄れる（5）、色（3）
⑥仮想建物B、Cが見えるケース	-2.17	仮想建物B、C（174）	ドームに被るため存在感が薄れる（52）、色（23）、新たに見えてくる建物がないほうがよい（7）

イ その他の主な意見（回答数）

- 樹木で背景の建物を隠せるのではないか。（10）
- 原爆ドームを隠している手前右側にある樹木がないほうがよい。（7）



回答者数：220名
 ※「改善が必要だと思う」か、「このままでよいと思う」のどちらに感じるかを、-3から+3までの7段階の評点で数値化して評価

改善が必要だと思う			このままでよいと思う			
-3	-2	-1	0	+1	+2	+3
非常に	かなり	やや	どちらともいえない	やや	かなり	非常に

※改善が必要と思う要因として回答があったものを丸囲みし回答人数を記載